

秘

<p>内令員第一五二二號</p> <p>當分ノ間左ノ通各人員ヲ臨時増置ス</p> <p>昭和十九年八月十五日</p> <p>驅逐艦松、桃、竹、桐、梅、楨、樅、檜、楓、桑、榊</p> <p>水兵 一人</p>	<p>内令員第一五二三號</p> <p>當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス</p> <p>昭和十九年八月十五日</p> <p>南西方面艦隊司令部</p> <p>少將、大佐 參謀副長 一人</p>	<p>内令員第一五二四號</p> <p>當分ノ間左ノ通各人員ヲ臨時増置ス</p> <p>昭和十九年八月十五日</p>
<p>海軍大臣</p>	<p>海軍大臣</p>	<p>海軍大臣</p>

内令員

二四六九

1260

内令
要登載

内令員

二四七〇

硫黄島警備隊
沖繩方面根據地司令部
父島方面特別根據地隊
(火焰放射機ノ要員ニ充ツベキモノ)
兵 曹、水 兵 十人(特修兵適宜)

内令員第一五二五號 (所要ノ向ニノミ之ヲ配付ス)

内令員第一五一六號

昭和十八年内令第一四二六號中左ノ通改正ス

昭和十九年八月十五日

海 軍 大 臣

別表特設通信隊ノ欄中「第一」ヲ「第一、父島」ニ改メ第六通信隊ノ項、「第三十二」及「第五十二、第八十五」ヲ削リ末尾ニ左ノ如ク加フ

第三十一

二

四八

参照 前記内令ハ暗號關係員配員標準ヲ定ムルノ件ナリ(内令提要卷一、一八五頁)

1261

秘

内令員第一五一七號

左ノ内令ハ之ヲ廢止ス

昭和十九年八月十五日

海軍大臣

昭和十八年内令第七九三號

(伊號第八潜水艦ニ人員臨時増置ノ件)

同年内令第九三四號

同年内令第一五二二號(海軍潜水學校(陸軍特殊輸送艇要員ノ指導ニ充ツベキモノ)ニ人員臨時増置ノ件)

同年内令第二四八九號(海軍潜水學校ニ人員臨時増置ノ件)

内令員第一五一八號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年内令員第一三三六號中主計少佐、主計大尉分隊長ノ下「二人」ヲ「一人」ニ改ム

昭和十九年八月十五日

海軍大臣

第七六二海軍航空隊

主計大 中尉(主) 分隊長 一人(佐世保鎮守府在籍者)

(参照) 昭和十九年内令員第一三三六號ハ第七六二海軍航空隊ニ人員臨時増置ノ件ナリ

内令員

二四七一

内令員

二四七二

内令員第一五一九號
當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス
昭和十九年八月十五日
館山海軍砲術學校

海軍大臣

備考	主計兵	衛生兵	機關兵	水兵	兵曹	中少尉(水)、兵曹長附	中少尉(水)附	大中尉(水)附兼分隊長	少佐、大尉 附兼分隊長	第十二防空幹部隊(假稱) ニ充ツベキモノ			第十三防空幹部隊(假稱) ニ充ツベキモノ			第十四防空幹部隊(假稱) ニ充ツベキモノ		
										特修兵適宜	兵	人	特修兵適宜	兵	人	特修兵適宜	兵	人
吳鎮守府在籍者	二人	一人	六人	三十七人	八人	一人	二人		一人									
横須賀鎮守府在籍者	二人	一人	六人	三十七人	八人	一人	二人	一人										
舞鶴鎮守府在籍者	二人	一人	六人	三十七人	八人	一人	二人	一人										

秘

内令員第一五三〇號

船舶防空隊(假稱)訓練期間中左ノ通各人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月十五日

横須賀海軍警備隊

吳海軍警備隊

佐世保海軍警備隊

舞鶴海軍警備隊

大 中 尉(水) 隊附兼分隊長 一人

兵 曹 七人

機 關 兵 曹 二人

主 計 兵 曹 一人

水 兵 七十四人

機 關 兵 四人

衛 生 兵 一人

主 計 兵 一人

(特修兵適宜)

海 軍 大 臣

内令員

二四七三

1284

秘

内令第一五二二號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置シ昭和十九年七月十五日ヨリ之ヲ適用ス
昭和十九年八月十五日

海軍大臣

硫黄島警備隊

中少尉(水) 隊附 四人

兵曹長 二人

兵曹 二十三人

機關兵曹 四人

水兵 百七十三人

機關兵 十四人

衛生兵 四人

主計兵 五人

父島方面特別根據地隊

大中尉(水) 隊附兼分隊長 四人

中少尉(水) 隊附 四人

兵曹長 一人

(特修兵適宜)

内令員

二四七五

1265

内令員

兵	曹	四十三人
機	兵	六人
水	兵	百九十一人
機	兵	二十人
衛	兵	七人
主	兵	十一人
計		
兵		
大	尉(水)	十八人
中	尉(水)	十五人
兵	曹	八人
兵	曹	二百五十三人
機	兵	二十六人
水	兵	千六百六十八人
機	兵	八十人
衛	兵	三十人
主	兵	五十三人
計		
兵		

(特修兵適宜)

(特修兵適宜)

沖繩方面根據地隊司令部

二四七六

九州海軍航空隊

大	中	尉(水)	隊附兼分隊長	四人
中	少	尉(水)	隊附	二人
兵	曹	長		五人
兵	曹	長		七十一人
機	關	兵		十一人
水	機	兵		六百五十六人
機	關	兵		二十九人
衛	生	兵		十一人
主	計	兵		二十人
大島防備隊				
大	中	尉(水)	隊附兼分隊長	二人
中	少	尉(水)	隊附	三人
兵	曹	長		一人
兵	曹	長		三十一人
機	關	兵		八人

(特修兵適宜)

(吳鎮守府在籍者)

内令員

二四七七

内令員

二四七八

臺灣海軍航空隊		水	二百三十八人	(特修兵適宜)
		機 關 兵	二十四人	
		衛 生 兵	六人	
		主 計 兵	九人	
大 中 尉(水)		隊附兼分隊長	四人	
中 少 尉(水)		隊 附	一人	
兵 曹 長			四人	
兵 曹			六十二人	
機 關 兵 曹			九人	
水 兵			五百六十二人	(特修兵適宜)
機 關 兵			二十三人	
衛 生 兵			九人	
主 計 兵			十七人	
非島海軍航空隊				
横須賀海軍航空隊				
(横須賀鎮守府在籍者)				

1268

		館山海軍航空隊			
		第三十一警備隊 (吳領守府在籍者ヲ以テ之ニ充ツ)			
	兵	曹	長	二人	
	兵	曹	長	十人	
	水	兵	兵	百三十六人	(特修兵適宜)
	衛	生	兵	二人	
	主	計	兵	四人	
		關東海軍航空隊			
	兵	曹	長	四人	
	兵	曹	長	二十人	
	水	兵	兵	二百七十二人	(特修兵適宜)
	衛	生	兵	四人	
	主	計	兵	八人	
		第十四聯合航空隊司令部			
	大	中	尉(水)	附	二人
	中	少	尉(水)	附	一人

内令員

二四七九

内令員

兵	兵	機	水	機	衛	主
曹	關	兵	關	生	計	
長	曹	曹	兵	兵	兵	兵

三人	三十七人	四人	三百五十人	十二人	六人	十一人
----	------	----	-------	-----	----	-----

(特修兵適宜)

(横須賀鎮守府在籍者)

二四八〇

1270

秘

内令員第一五三三號

當分ノ開左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月十五日

海軍大臣

第十特別根據地隊（ブルネー泊地防備部隊ニ充ツベキモノ）

中少佐	隊附	一人
主計大中尉	隊附	一人
軍醫中少尉	隊附	一人
大中尉（水）	隊附 兼分隊長	一人
中少尉（水）	隊附	四人
兵曹長		三人
工作兵曹長		一人
主計兵曹長		一人
兵曹		四十人
機關兵曹		八人
工作兵曹		二人
衛生兵曹		一人

内令員

二四八一

1271

内令員

二四八二

主計	曹	二人
水兵		百七十人
機關	兵	十七人
工	作兵	五人
衛生	兵	三人
主計	兵	七人

(特修兵適宜)

内令員第一五二三號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置シ昭和十九年八月十日ヨリ之ヲ適用ス

昭和十九年八月十五日

海軍大臣

第百一海軍工作部

技術科佐尉官又ハ技師 部員 一人

技師 附 臨時一人

第百二海軍工作部

技術科佐尉官又ハ技師 部員 二人

技師 附 臨時一人

技術科佐尉官又ハ技師 部員 二人

技師 附 臨時一人

秘

内令員第一五三四號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月十五日

海軍大臣

父島方面特別根據地隊（荷役關係業務ニ充ツベキモノ）

特務士官（水）、（機） 隊附 一人

兵曹長、機關兵曹長 一人

兵曹、機關兵曹 四人

衛生兵 曹 一人（特修兵適宜）

主計兵 曹 一人

内令員第一五三五號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増減ス

昭和十九年八月十五日

昭和十八年八月第一五三二號
ニテ本號廢止

海軍大臣

内令員

二四八三

1273

内令員

増員

高雄海軍航空隊

兵 曹、水 兵

四人(掌氣象兵)

減員

第二臺南海軍航空隊

兵 曹、水 兵

四人(掌氣象兵)

内令員第一五二六號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増減ス

昭和十九年八月十五日

海軍大臣

第十三聯合航空隊司令部

増員

機關兵曹、機 關 兵

一人

減員

整備兵曹、整、備 兵

一人

二四八四

1274

内令撰
要登載

秘

内令員第一五二七號

昭和十八年内令第一七六四號中左ノ通改正シ昭和十九年八月十日ヨリ之ヲ適用ス

昭和十八年内令第二三四七號、昭和十九年内令第六六七號及同年内令第八二七號ハ之ヲ廢止ス

昭和十九年八月十五日

海軍大臣

海軍航空隊、特設海軍航空隊ノ項ヲ左ノ如ク改メ特設航空基地隊ノ項ヲ削ル

上海					○	六	四
鈴鹿、大井、徳島、高知					○	四	四
青島					○	三	四
霞ヶ浦、百里原、神ノ池、宇佐					—	二	四
豊橋、松島、高雄					—	三	九
博多、大村					—	二	八
筑波、名古屋、鹿島、北浦、大津、第二 郡山、第二河和、藤澤、人吉、築城、第二 路、元山、第二美保、詫間、虎尾、台南、 大村、元山、第二美保、詫間、虎尾、台南、 横須賀空大分(分)					—	二	六

内令員

二四八五

1275

秘

内令員第一五二八號

當分ノ間左ノ通各人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月十五日

海軍大臣

第一機動艦隊司令部

兵 曹、水 兵

七人(掌信號兵(高三四))

第二艦隊司令部

兵 曹、水 兵

五人(掌信號兵(高三二))

第三航空戰隊司令部

第四航空戰隊司令部

兵 曹、水 兵

六人(掌信號兵(高四))

第一戰隊司令部

第三戰隊司令部

第七戰隊司令部

第二水雷戰隊司令部

兵 曹、水 兵

三人(掌信號兵(高二))

航空母艦瑞鶴型

内令員

二四八七

1277

内令員

二四八八

兵 曹、水 兵 十人(掌信號兵(高九))

航空母艦龍鳳型

航空母艦千歳型

兵 曹、水 兵 六人(掌信號兵(高五))

航空母艦隼鷹型

兵 曹、水 兵 四人(掌信號兵(高三))

軍艦瑞鳳

兵 曹、水 兵 二人(掌信號兵(普))

内令員第一五二九號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月十五日

海 軍 大 臣

海軍水雷學校(臨時魚雷艇訓練所ニ充ツベキモノ)

中 少 尉(工) 附 一人

工 作 兵 曹、工 作 兵 三人(掌工兵(木具))

秘

内令員第一五三〇號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月十五日

海軍大臣

第三十二特別根據地隊

主計中少尉(主) 兵曹長

隊附 一人

内令員第一五三一號

當分ノ間左ノ通各人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月十五日

海軍大臣

輸送艦

特設輸送艦

敷設艇

衛生兵曹

一人(掌看護兵 高)

驅潛艇

(隊ニ編入セラレザルモノ)

主計兵曹

一人(掌經理兵)

内令員

四四八九

1279

内令撰
要登載

内令員

二四九〇

内令員第一五三三號

大東亞戰爭中艦船部隊及特設艦船部隊ニ於テ左ノ兵器ヲ裝備シタルトキハ各一基ニ付左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月十五日

海軍大臣

二十種噴進砲(陸上用)

兵 曹、水 兵 五人

十二種噴進砲(二十八聯裝)

兵 曹、水 兵 三人(掌砲兵 普 一)

十二種噴進砲(二十八聯裝) 射撃装置

兵 曹 長 一人(兵曹(掌砲兵 高)ヲ以テ代フルコトヲ得)

兵 曹、水 兵 四人(掌砲兵一普一)

内令員第一五三三號

昭和十九年八月十五日
ニテ本號廢止

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月十五日

海軍大臣

吳防備戰隊司令部

兵 曹 四人(掌帆兵(應))(兼對潛訓練隊附)

秘

別内
册令
登提
帳委

内令員第一五三四號

海軍定員令中左ノ通改正セラル

昭和十九年八月十六日

海軍大臣

海防艦定員表其ノ二中「大東」ノ下ニ「沖繩」ヲ加フ

(内令提要別册四〇〇頁参照)

内令員第一五三五號

特修兵教員配置規則中左ノ通改正ス

昭和十九年八月十六日

海軍大臣

特修兵配置表其ノ十七ノ二海防艦ノ部中「大東」ノ下ニ「沖繩」ヲ加フ

(内令提要別册五〇三頁参照)

内令員第一五三六號
第一五三七號 (後送ス)

内令員

二四九一

1231

内令員第一五三八號

昭和十九年内令員第九〇五號ハ之ヲ廢止ス

昭和十九年八月十九日

海軍大臣

参照 廢止内令員ハ吳鎮守府花籍第六號輸送艦ニハ當分ノ間定員ヲ置カザルノ件ナリ

内令員第一五三九號

昭和十九年内令員第一四一三號ハ之ヲ廢止シ昭和十九年八月十五日ヨリ之ヲ適用ス

昭和十九年八月十九日

海軍大臣

参照 廢止内令員ハ伊號第三百六十一潜水艦等ニ人員臨時増置ノ件ナリ

秘

内令員第一五四〇號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月十九日

海軍大臣

軍艦秋津洲

技術科尉官 乗組 一人

技手 乗組 臨時三人

内令員第一五四一號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月十九日

海軍大臣

海軍艦政本部（長崎海軍監督官事務所ニ充ツベキモノ）

兵科佐官 造船造兵監督官 兼務一人（鹿兒島在勤海軍武官ノ兼務）

技手 造船造兵監督助手 臨時二人

内令員

二四九三

1233

内令員第一五四二號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十八年内令第二六七二號ハ之ヲ廢止ス

昭和十九年八月十九日

海軍大臣

佐世保海軍軍需部（鹿兒島出張所職員ニ充ツベキモノ）

中 少 佐 部員 一人

兵 科 佐 尉 官 部員 兼務一人（鹿兒島海軍航空隊附ノ兼務）

主 計 科 佐 尉 官 部員 兼務一人（鹿兒島海軍航空隊主計長ノ兼務）

中 少 尉（水）兵 曹 長 附 一人

中 少 尉（水）機 關 兵 曹 長 附 一人

中 少 尉（整）整備兵曹長 附 兼務一人（鹿兒島海軍航空隊附ノ兼務）

主 計 中 少 尉（主）主計兵曹長 附 一人

機 關 兵 曹、整備兵曹 三人（特修兵適宜）

主 計 兵 曹 二人（掌衣糧兵）

（參照）廢止内令ハ佐世保海軍軍需部ニ人員臨時増置ノ件ナリ

秘

内令員第一五四三號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月十九日

海軍大臣

偵察第三〇一飛行隊

少佐、大尉 分隊長 一人

兵科 尉官 隊附 四人

中少尉(飛)、飛行兵曹長 隊附 三人

中少尉(整)、整備兵曹長 隊附 一人

飛行兵曹 二十一人(掌飛行兵)

整備兵曹、整備兵 二十三欠(掌整備兵一〇、掌航空兵器一〇、航空無線兵器三)

内令員第一五四四號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月十九日

海軍大臣

攻撃第七〇八飛行隊

少佐、大尉 分隊長 三人

内令員

二四九五

1285

内令員

二四九六

兵科	尉官	隊附	四人
中少尉(飛)	飛行兵曹長	隊附	六人
中少尉(整)	整備兵曹長	隊附	二人
飛行兵	曹		十八人 (掌飛行兵)
整備兵	曹		五十五人 (掌整備兵 三三)
			(掌航空兵器兵 射爆 航空無線兵器 三三)

内令員第一五四五號

昭和二十年八月三日

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増減シ昭和十九年七月十日ヨリ之ヲ適用ス

昭和十九年八月十九日

海軍大臣

横須賀海軍航空隊

附員

少將	司令	一人
中少將	司令官	一人
少將、大佐	參謀長	一人
兵科佐官、大尉	參謀	兼務六人



1286

秘

内令員第一五四六號

昭和十九年内令員第一二八八號特設警備隊ノ特別定員ノ件中左ノ通改正ス

本令ハ昭和十九年七月二十日ヨリ之ヲ適用ス

昭和十九年八月二十日

海軍大臣

「及練習生」ヲ「練習生及其ノ他ノ在籍者」ニ改ム

内令員第一五四七號

昭和十九年内令員第一三三七號川棚警備隊ノ定員ニ關スル件中左ノ通改正ス

本令ハ昭和十九年八月一日ヨリ之ヲ適用ス

昭和十九年八月二十日

海軍大臣

「練習生等」ヲ「練習生及其ノ他ノ在籍者」ニ改ム

内令員第一五四八號

特設艦船部隊定員令中左ノ通改正セラル

昭和十九年八月二十日

海軍大臣

内令員

二四九七

1237

特設對潛訓練隊定員表

(昭和十九年内令第一五四八號)

考備	計		隊			司		隊	
	特務士官	士官	中尉(機)	中尉(水)	少尉	司令少將	附兵科佐尉官	附兵科佐尉官	附兵科佐尉官
一 本表ノ人員ハ吳防備戰隊職員ノ兼務トス	八人	二十一人	三	五		一		二十	
二 本表中下士官及兵ハ必要ニ應シ他ノ下士官及兵ヲ以テ充ツルコトヲ得	兵	下士官	准士官	主計兵	機關兵	水關兵	兵曹長	兵曹長	兵曹長
	十三人	六十五人	四人	一	二	十	一	三	四十四

秘

内令員第一五五〇號 (所要ノ向ニノミ之ヲ配付ス)

内令員第一五五一號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年内令員第一一六一號中「リねん丸」ノ次ニ「方榮丸、雄鳳丸、榮邦丸、旭東丸」ヲ加フ
昭和十九年八月二十日
海軍大臣

特設運送船万榮丸、雄鳳丸、榮邦丸、良榮丸、あづさ丸、^興津川丸

中少尉(水)、兵曹長 乗組 一人

兵 曹、水 兵 二十人(特修兵適宜)

特設運送船日邦丸

中少尉(水)、兵曹長 乗組 一人

兵 曹、水 兵 三十人(特修兵適宜)

特設運送船嚴島丸、旭邦丸

中少尉(水)、兵曹長 乗組 一人

兵 曹、水 兵 三十五人(特修兵適宜)

内令員

二四九九

1290

内令員

二五〇〇

内令員第一五五二號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月二十日

海軍大臣

特設運送船護國丸

衛生兵曹、衛生兵

三人

内令員第一五五三號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月二十日

海軍大臣

特務艦白埼

兵曹、水兵

二人(掌信號兵)

秘

内令員第一五五四號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増減ス

昭和十九年八月二十日

海軍大臣

増員

第一機動艦隊司令部

兵 曹、水 兵

六人(掌信號兵(高四))

減員

聯合艦隊司令部

兵 曹、水 兵

六人(掌信號兵(高一))

内令員第一五五五號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月二十日

海軍大臣

第一一海軍航空隊

兵 曹、水 兵

四人(内特型運貨船講習修了者二)

機關兵曹、機關兵

二人(特型運貨船講習修了者)

内令員

一五〇二

1232

内令員第一五五六號

昭和十九年十一月三十日迄左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月二十日

海軍大臣

第二航空艦隊司令部

中少尉(水)、兵曹長 附 一人

内令員第一五五七號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月二十日

海軍大臣

第一特別基地隊

主計兵曹、主計兵

十人(掌經理兵(高)、掌衣糧兵(高))

秘

内令員第一五五八號

特選運貨船要員ニ充ツル爲左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月二十日

海軍大臣

北東方面艦隊司令部

父島方面特別根據地隊

兵 曹、水 兵

十五人（内特選運貨船講習修了者 五）

機關兵曹、機關兵

十人（特選運貨船講習修了者）

硫黃島警備隊

兵 曹、水 兵

十八人（内特選運貨船講習修了者 六）

機關兵曹、機關兵

十二人（特選運貨船講習修了者）

第一特別基地隊

兵 曹、水 兵

六人（内特選運貨船講習修了者 二）

機關兵曹、機關兵

四人（特選運貨船講習修了者）

沖繩方面根據地隊司令部

兵 曹、水 兵

三十人（内特選運貨船講習修了者 一〇）

機關兵曹、機關兵

二十人（特選運貨船講習修了者）

内令員

一五〇三

1234

内令員

二五〇四

内令員第一五五九號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月二十日

海軍大臣

軍艦秋津洲

大尉(工) 分隊長 一人

内令員第一五六〇號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月二十日

海軍大臣

第十特別根據地隊

軍醫科尉官 隊附 一人

1235

秘

内令員第一五六一號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月二十日

海軍大臣

沖繩方面根據地隊司令部

大 中 尉(水) 附 三人

内令員第一五六二號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増減ス

昭和十九年内令員第一〇三八號ハ之ヲ廢止ス

昭和十九年八月二十日

海軍大臣

増員

南方航路部(特設測量班ニ充ツベキモノ)

兵 科 佐 尉 官 部員 一人(特設測量班長)

兵 科 尉 官 部員 一人

内令員

二五〇五

1236

内令員

二五〇六

軍醫科尉官部員 一人

兵曹水兵 二十一人 (掌信號兵 一、其ノ他特修兵適宜)

機關兵曹、機關兵 七人

衛生兵曹、衛生兵 一人 (特修兵適宜)

主計兵曹、主計兵 二人

技手 附 三人 (平人員中下士官兵ハ應領賃銀守府在籍者ヲ以テ之ニ限ル)

減員

水路部

兵科佐尉官 一人

技手 三人

(参照) 昭和十九年内令員第一〇三八號ハ宗谷特設測量班ニ充ツル爲人員臨時増減ノ件ナリ

秘

内令員第一五六三號

昭和十九年内令員第四七二號中左ノ通改正ス

昭和十九年八月二十日

海軍大臣

「主計兵曹 一人(掌經理兵)」ヲ「主計兵曹 二人(掌經理兵)」ニ改ム

(参照) 前記内令ハ第四監視艇隊ニ人員臨時増置ノ件ナリ

内令員第一五六四號

當分ノ間大發要員ニ充ツル爲左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月二十日

海軍大臣

第三南遣艦隊司令部

兵 曹、水 兵

九十人 (吳鎮守府在籍者 六〇(内大發講習修了者 二〇〇))

機關兵曹、機關兵

六十人 (大發講習修了者 二四〇)

(吳鎮守府在籍者 三〇〇(内大發講習修了者 一〇〇))

(舞鶴鎮守府在籍者 二〇〇)

内令員

二五〇七

内令員

二五〇八

内令員第一五六五號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月二十日

東京警備隊

兵 曹、水 兵
機關兵 曹、機關 兵

五人

海 軍 大 臣

内令員第一五六六號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月二十日

特設船舶警戒部

兵 曹、水 兵

六十三人 (掌電測兵)

〔横須賀鎮守府在籍者 二〇
吳、佐保鎮守府在籍者 七
舞鶴鎮守府在籍者 各一八〕

海 軍 大 臣



昭和二十年八月三十一日
第一四三八號

1299

秘

内令員第一五六七號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十六年内令第一三七六號中「四人」ヲ削ル

昭和十九年八月二十日

海軍大臣

佐世保海軍通信隊

主計兵曹、主計兵

六人(掌經理兵一、掌衣糧兵一)

(参照) 昭和十六年内令第一三七六號ハ東京海軍通信隊等ノ人員臨時減員ノ件ナリ

内令員第一五六八號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年八月二十日

海軍大臣

大湊海軍軍需部

兵曹

一人(特修兵適宜)

書記 附 臨時一人

内令員

二五〇九

1300

内令員

二五〇

内令員第一五六九號

昭和十九年内令員第八五七號中左ノ通改正ス

昭和十九年内令員第三三三二號ハ之ヲ廢止ス

昭和十九年八月二十日

海軍大臣

横須賀海軍軍需部(父島軍需支庫ニ充ツベキモノ)ノ部中人員ヲ左ノ如ク改ム

大 中 尉(機) 部員 一人

中少尉(機) 機關兵曹長 一人

機 關 兵 曹 一人(特修兵適宜)

書 記 附 臨時一人

参照 昭和十九年内令員第三三三二號ハ横須賀海軍軍需部(父島軍需支庫ニ充ツベキモノ)ニ人員臨時増設ノ件ナリ
同年内令員第八五七號ハ横須賀海軍軍需部(父島軍需支庫ニ充ツベキモノ)等ニ人員臨時増設ノ件ナリ

秘

別冊
令提
要載

別冊
令提
要載

内令員第一五七〇號

海軍定員令中左ノ通改正セラレ

昭和十九年八月二十一日

海軍大臣

海防艦定員表其ノ三中「第二十九號」ノ下ニ「第三十一號」ヲ加フ

(内令提要別冊四〇二頁参照)

内令員第一五七一號

特修兵教員配置規則中左ノ通改正ス

昭和十九年八月二十一日

海軍大臣

特修兵配置表其ノ十七ノ二海防艦ノ部中「第二十九號」ノ下ニ「第三十一號」ヲ加フ

(内令提要別冊五〇二頁参照)

内令員

二五二

〔四〕ニ改メ、第二欄ニ「三」ヲ加フ

佐世保鎮守府ノ部中三重海軍航空隊ノ項「一〇」ヲ「一一」ニ改メ第三欄ニ「四」ヲ加ヘ同項ノ次ニ

三 重 海 軍 航 空 隊	六	五							
滋 賀 海 軍 航 空 隊	一	一							
滋 賀 海 軍 航 空 隊	三	三							

ヲ加ヘ

鹿兒島海軍航空隊ノ項「二八」ヲ「三〇」ニ、「五」ヲ「七」ニ改メ福岡海軍航空隊小富士分遣隊ノ項第二欄ニ「三」

ヲ加ヘ福岡海軍航空隊ノ項第二欄及第三欄「一」ヲ夫々「三」ニ改ム

舞鶴鎮守府ノ部中滋賀海軍航空隊ノ項ノ次ニ

三 重 海 軍 航 空 隊	二	二							
奈 良 分 遣 隊									

ヲ加ヘ

滋賀海軍航空隊ノ項第二欄ニ「三」及第三欄ニ「二」ヲ、美保海軍航空隊ノ項「三」ヲ「六」ニ、「二」ヲ「六」ニ

改ム

(参照) 前記内令員ハ科長兼分隊長等定員中特務士官ヲ以テ充ツベキ位置ヲ定ムル件ナリ

秘

内令員第一五七三號

未成ノ驅逐艦花月ノ定員表(假定)ハ驅逐艦秋月ノ定員及特修兵ノ員數ト同一トス
未成ノ驅逐艦檜、櫻、柳及椿ノ定員表(假定)ハ驅逐艦松ノ定員及特修兵ノ員數ト同一トス
未成ノ伊號第四百五潛水艦ノ定員表(假定)ハ伊號第四百潛水艦ノ定員及特修兵ノ員數ト同一トス
未成ノ伊號第二百二、伊號第二百三潛水艦ノ定員表(假定)ハ伊號第二百一潛水艦ノ定員及特修兵ノ員數ト同一トス
未成ノ波號第百三、波號第百四、波號第百五及波號第百六潛水艦ノ定員表(假定)ハ波號第百一潛水艦ノ定員及特修兵ノ員數ト同一トス
未成ノ海防艦屋久ノ定員表(假定)ハ海防艦鶴來ノ定員及特修兵ノ員數ト同一トス
未成ノ海防艦久米ノ定員表(假定)ハ海防艦御藏ノ定員及特修兵ノ員數ト同一トス
未成ノ第四十一號、第四十五號、第四十七號、第四十九號、第六十三號、第六十七號、第八十三號、第九十三號、第二百五號及第二百七號海防艦ノ定員表(假定)ハ第一號海防艦ノ定員及特修兵ノ員數ト同一トス
未成ノ第四十八號、第五十號、第五十八號、第六十號、第六十四號、第六十六號、第六十八號、第一百十八號、第一百二十四號及第三百三十八號海防艦ノ定員表(假定)ハ第二號海防艦ノ定員及特修兵ノ員數ト同一トス
未成ノ第十一號、第十二號輸送艦ノ定員表(假定)ハ第一號輸送艦ノ定員及特修兵ノ員數ト同一トス

昭和十九年八月二十五日

海軍大臣

内令員

二五二五

1305

内令員

二五一六

内令員第一五七四號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十九年内令員第一〇〇九號ハ之ヲ廢止ス

昭和十九年八月二十五日

海軍大臣

佐世保海軍軍需部(那覇支部職員ニ充ツベキモノ)

兵計科 大 中 佐 支部長 一人

主計科 尉 官 部員 一人

中少尉(水)、(機) 附 二人

兵曹長、機關兵曹長

整 備 兵 曹 四人

機 關 兵 曹 (特修兵適宜)

主 計 兵 曹 二人

(参照) 廢止内令ハ佐世保海軍軍需部(那覇支部職員ニ充ツベキモノ)ニ人員臨時増置ノ件ナリ

秘

内令員第一五七五號

海軍定員令中左ノ通改正セラル

昭和十九年八月二十五日

海軍大臣

第七表ノ五ヲ第七表ノ六トス

海軍電測學校定員表ヲ別表ノ如ク定ム

附則

本令ハ昭和十九年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

(別表一葉添)

(内令提要別冊二八頁参照)

内令員第一五七六號

特修兵教員配置規則中左ノ通改正ス

昭和十九年八月二十五日

海軍大臣

特修兵配置表其ノ一中防府海軍通信學校ノ項ノ次ニ左ノ如ク加フ

内令員

二五二七

1307

秘

提
要

提
要

内令員第一五七八號

海軍定員令中左ノ通改正セラレ

昭和十九年八月二十五日

海軍大臣

海防艦定員表其ノ三中「第三十二號」ノ下ニ「第三十四號」ヲ加フ

(内令提要別冊四〇二頁参照)

内令員第一五七九號

特修兵教員配置規則中左ノ通改正ス

昭和十九年八月二十五日

海軍大臣

特修兵配置表其ノ十七ノ二海防艦ノ部中「第三十二號」ノ下ニ「第三十四號」ヲ加フ

(内令提要別冊五〇二頁参照)

内令員

二五二九

1309